

彩光苑
だより

ふれあい

彩光苑

所長 田嶋 襄

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、2013年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

当地区は元日から穏やかな晴天に恵まれ、入居者の皆様も晴れやかなお姿で新年を迎えることができましたこと、何よりも喜ばしく思っております。

昨年12月には、特養の入居者様に感染性胃腸炎と思われる症状(軽度)が断続的に続きましたことに対し、関係各位の方々には、ご心配とご不便をおかけしましたこと、改めてお詫び申し上げます。

さて、平成25年は彩光苑の事業が埼玉県から済生会に運営委託された平成15年4月から丸10年が経過する節目の年に当たります。この10年の主な成果としては特養の72床増床、内牧クリニックの開設、サービスの質の向上及び地域貢献など、埼玉県からの主要な移管条件をほぼ整備することが出来ました。

また、今年4月からは、ケアハウスにおいて特定施設入居者生活介護事業を開設します。こうした事業整備は、入居者様並びに地域のニーズに応えるものであり、今後団塊世代が高齢者世代に仲間入りすることで急速に介護需要が増加することを見込んだ施策でもあります。また、同時に事業運営の安定的基盤ができました。一方、ソフト面については、特に職員が入居者様にサービスを提供する際の姿勢にはまだ課題が多く残っていると思っております。もう一度原点に立ち返り、施設の基本方針でもある「高齢者の尊厳を守る」という思いから、入居者様に接する際は、やさしく丁寧に対応できるように改善する必要があります。それには職員同士がお互いに注意しつつ、良いことは伸ばし、悪い習慣は排除する勇気が必要です。同時に入居者様の安心と安全が担保できる介護技術の向上も図ってまいります。

本年は巳年です。巳は子どもが母体にいる胎児の状態を表した象形文字と言われています。それは新しいものが生まれるという意味でもあります。巳年にかけて「脱皮、再生」の年にしていきたいと今年も頑張っている所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。

昨年暮れの総選挙の結果、新政権が誕生し、国内外の難題を抱えている中で、今年は大きな期待をもって再スタートすることになります。この1年が日本復興の新しい夜明けになることを期待しまして年頭にあたり挨拶に代えさせていただきます。

内牧クリニック

院長 前川 勝治郎

皆様におかれましては、健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

内牧クリニックは、周囲の皆様を支えられて今年4月で早3年になります。地域住民の方々にもだいぶ知って頂き、消化器疾患に止まらずあらゆる病気の悩みの相談に来られる方が増え、できるだけ迅速に対応しなければと思う今日この頃です。

昨年の明るい出来事は、やはり過去最高のメダル38個(金7個)を獲得したロンドンオリンピックだったのではないかと思います。個人プレーの卓球・体操・レスリング・柔道・ボクシングなどは、勝負に対する意気込みと熱意が伝わり、つい力が入り声が出そうになる思いで、テレビにくぎ付けになる一時も多くありました。また、組織プレーの女子サッカーチームの銀、男子水泳の北島選手を中心とするメドレーリレーの銀、いずれを取っても感動と涙に溢れ、私達に夢と希望を与えてくれました。特にチームワーク競技は、個人の底力に加え、相互の連携と信頼関係が勝敗を決する団体競技であり、自分の課せられた役割を必要以上に発揮できる種目ではないかと思います。その根底には日ごろの連携・伝達そして良き心の”ふれあい”が大切だと強く感じました。

昨年は近隣の方々向けの「市民講座」、彩光苑の入居者様向けの「健康の集い」や職員向けの「講習会」を下記の様に行わせて頂きました。「ノロウイルス」の講習会は、昨年暮れの感染性胃腸炎の対応にも、多少役だったのではないかと思います。そして、市民講座の実施は、近隣の方々が気軽に来院されるきっかけとなり、”ふれあい”による成果の現れだと思っています。これからもより一層良き”ふれあい”を大切に、巳の年にちなんだ粘り強く優しくみなさまの健康の向上に励みたいと思っています。

今年も皆様のご多幸を祈念し、これまでと同様にご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

★ 市民講座

8月「動脈硬化について」
10月「糖尿病について」
(会場:栄町会館)

★ 入居者様向け「健康の集い」

7月「熱中症について」

★ 職員向け「講習会」

1月「インフルエンザ」
5月「心の風(5月病)」
11月「ノロウイルス」

C S 標語

CS向上委員会

寿司奉仕



『 事故防止 小さな気づきの 積み重ね 』

春日部鮪商組合様 来苑に今年も入居者笑顔！

11月14日、毎年恒例となっております春日部鮪商組合の方々が入居者様に美味しい御寿司を握って頂きました。また今回は、食事前にボランティアの方による浪曲&マジックショーが行われ、入居者様には特別な一日となりました。御寿司の昼食には、「こんな美味しいものが、食べられるなんて本当に幸せ！」の声が上がり、食堂中が笑顔に包まれていました。そして、「私、マグロ！」「俺は、ハマチとホタテね！」とお代わりの声が響きわたりました。「入居者の皆様の笑顔を見ることができ、私達も毎年幸せな気持ちになります。」と組合長様も目を細めていらっしゃいました。

手作り味噌を贈呈して頂きました！



11月15日に、春日部くらしの会の皆様が入苑され、手作り味噌及びタオルの贈呈が行われました。入居者様より「いただいた味噌を食べて、これからは元気に暮らします。」との言葉を頂きました。春日部くらしの会の皆様、美味しい手作り味噌をありがとうございました。



味噌を持って、記念に一枚！

内牧小学校交流会



12月6日、内牧小学校の5年生の皆さんが入苑されました。

歌と楽器演奏のあと、小さなグループに分かれ入居者様の間に入り、あやとり・けんだま・紙芝居・コマまわしなどをそれぞれ楽しみました。

入居者様の中には、あやとりが得意な方がおり、児童から「うわ～すごい」と声が挙がる一幕もありました。元気な子供たちの姿に、皆様楽しい時間を過ごされました。

【編集後記】

あけましておめでとうございます。穏やかな年末年始となりましたが、皆様ゆっくり過ごされたでしょうか。

新年号では、年末年始にかけての行事をご紹介しますが、載せることが出来なかった他の行事もたくさんありました。大変残念ですがまたの機会にご紹介させていただきます。

今年も彩光苑の様子を1つでも多くご紹介したいと思いますので、皆様よろしくお願ひ致します。

足立

面会時のご注意

彩光苑では11月から3月まで感染予防強化月間とし、対策に努めております。

1. 下痢・嘔吐・発熱・咳などの症状があり、体調が良くないときはご面会をご遠慮下さい。
2. ご面会時は玄関で手指の消毒とマスクの着用を必ずお願い致します。
3. 差し入れ等の食物の持ち込みについては職員にご相談下さい。

ご協力をお願い致します。
感染対策委員会

施設の理念

私たちは、地域の人々のために、共に手をつなぎ、一人ひとりを大切に、安心して暮らせるように「福祉・医療・保健」を連携させたサービスを提供します。

基本方針

【介護老人福祉施設】

- ◆家族や地域の人々とともに、高齢者の尊厳を守りつつ寄り添うケアに努めます
- ◆利用者みなさまが、安全で安心して暮らせる環境を整えます

【ケアハウス】

- ◆利用者みなさまの声を大切に、いつまでも自立した生活が出来るよう支援します
- ◆食事や入浴のサービスを通して、健康的な生活をささえます

【内牧クリニック】

- ◆地域の人々の健康を願い、心のこもった医療を提供します
- ◆誰もが気楽に集えるクリニックとして、健康相談を行います
- ◆社会福祉法人のクリニックとして、生活困窮をかかえる方々の医療をささえます

ケアハウスクリスマス会

今年もエムシオンズが来苑！

◆12月23日、エムシオンズ様によるクリスマス音楽ライブが開催されました。今年はクリスマスソングに加え、ジャズ・オカリナ等の素敵な音色が響き渡りました。入居者様も体を揺らしながらリズムにのって、昔懐かしい曲を口ずさんでいました。また「来年もお会いしましょう」とみんなで笑顔の記念撮影を行い、楽しかったクリスマスライブは終了しました。

◆12月25日昼食時に、クリスマス会を開催しました。食事は、ローストチキンやサーモンのムニエル等の豪華なクリスマスメニュー。そして職員も入居者様に喜んで頂ければと極秘練習を積み『ハンドベル演奏』を行いました。クリスマス曲として『きよしこの夜』『キラキラ星』の2曲を演奏し、入居者様からの温かい拍手を頂く事ができました。とても盛り上がるクリスマス会となりました。

もちつきを行いました！

1月9日、もちつきが行われました。当日は天候にも恵まれ、苑内にある中庭で1階の入居者様・ケアハウスの入居者様共に大盛り上がりとなりました。つきたてのお餅はとても柔らかく、格別な美味しさでした。入居者の皆様はとても楽しまれ、おいしく召し上がられていました。



【1階】



【3階】



同日に3階でももちつきを行いました。餅つきを行ってる際は「がんばれ！！」と応援して下さったり、「はいっ！！」と掛け声をかけて下さったり、職員も含め全員で盛り上がり楽しまれていました。出来上がったお餅を召し上がっている表情は、満面の笑顔でお代わりをする方も多く見られました。

特別養護老人ホーム

3グループ企画

「春日部時代劇と三味線&のど自慢」

11月28日に、「春日部時代劇と三味線&のど自慢」を行いました。時代劇では職員の熱演が光り、入居者様は拍手され喜んでいました。また職員による三味線の生演奏、のど自慢では「人生楽ありや苦もあるさ」などをピアノの伴奏で歌い、終始笑顔で楽しんで頂きました。



4グループ企画

「みんなで楽しく、おやつ作り」

12月5日に、「みんなで楽しく、おやつ作り」をテーマにクレープを作りました。甘い香りのするなか、ジャズが流れるレトロな昭和の雰囲気の中で楽しくクレープを焼きました。クレープのトッピングは果物・あんこ・きなこ・生クリーム・ハム・キャベツとバラエティに富んでいて、皆様のお好みで召し上がっていらっしゃいました。



5グループ企画

「焼き芋会」

10月30日に、「焼き芋会」を行いました。秋風が吹く中、蒸かしている焼き芋を見て懐かしさを感じられている様子でした。待ちに待ったホクホクの焼き芋を召し上がり、「美味しい」「甘い」と喜びの声が多く聞かれました。



果実湯

1月7日、8日に果実湯を行いました。初めは浴槽の中に入っているリンゴを見て、不思議そうにしていた方も上がる時には喜んでいらっしゃいました。他にも、「違う果物を入れてみたいね」と意見を下さったり、「今度は何のお風呂かしら」と楽しみにされる方もいました。普段入れないような果物を入れて楽しむのも良いかもしれません。



埼玉県創作品展

12月24日、大宮ソニックシティにて埼玉県老人ホーム入園者創作品展が開催されました。ケアハウスの今年のテーマは『希望』。ちぎり絵で虹や蝶や背景を描き、花の部分は立体的になるよう1輪づつ作り、張り合わせました。5月から創作を開始し、約5ヶ月かけて仕上げました。細かい作業が多く大変でしたが、入居者様は最後まで楽しんで参加され、素敵な作品が完成しました。



大好評！手打ちそば

冬も訪れた11月30日、田嶋所長と春日部そば打ちクラブの皆様による蕎麦打ちが披露されました。その後入居者の皆様に打ち立ての蕎麦が振る舞われましたが、まさにほっぺが落ちてしまうのでは、と思わせるほどの新蕎麦の香りとこしの良さ。入居者の皆様からも満面の笑みと共に「美味しかったよ」とたくさんの喜びの声を頂きました。



内牧地区文化祭

11月10、11日に内牧地区文化祭が内牧公民館で開催されました。今年も入居者様より数多くの作品が出展され、多くの方々に御覧頂くことができました。



ケアハウスのお正月

初春のお喜びを申し上げます。ケアハウスでは元日に新年会と開運BINGOゲーム、2日に書初め、3日にお笑い映画のDVD鑑賞会、5日に初詣を行いました。BINGOゲームでは1等を目指し一喜一憂し、当たった方には獅子舞の祝の舞(?)のおまけつき！と、にぎやかな時間を過ごし、書初めは、静寂の中で真剣に書に向かうお正月らしいひとときとなりました。初詣は春日部八幡神社へ。それぞれの思いを胸に、心のこもった参拝となりました。「笑う角には福来る」今年もいっぱい笑って明るく、元気にと願っております。



書初め



初詣

